

奈良県高校生議会質問通告書一覧

| 檀 原 高等学校 | 質 問 項 目 及 び 質 問 の 要 旨 | 答 弁 を 求 め る 理 事 者 |
|---------------|---|----------------------|
| 西川 由既 (2番) | <p>1 奈良県の出生率低下の打開策について</p> <p>このまま出生率が下がり続け、人口減少、高齢化にも拍車がかかれば、労働人口の低下により、日本の未来にも大きな影響を及ぼすと言われており、今のままでは、奈良県が全国に先立って、そのような状態になると考えられる。知事は今後の奈良県の出生率低下の打開策として、どのような考えを持っているのか。</p> <p><i>出生率が高い。20代男性の非正規雇用者が増加。現状体育施設充実。雇用促進。</i></p> | 知 事 |
| 竹本 祐哉 (3番) | <p>2 奈良県のスポーツ施設の新設について</p> <p>県民の運動意識が高まりつつある現在、奈良県のスポーツ振興、たくましい子どもの育成、またオリンピックを頂点とした世界・全国大会レベルで活躍できる奈良県民を育てるためにも、今こそスポーツ施設の新設・改修が急務であると考えますが、知事は奈良県のスポーツ施設の新設に向けて、どのように考えているのか。</p> <p><i>舞原公園の改修や、21世紀奈良(県)奈良Hiropon(県)の改修を同時進行で進める。今後の課題。</i></p> | 知 事 |

奈良県高校生議会質問通告書一覧

| <p style="text-align: center;">権 原 高等学校</p> | <p style="text-align: center;">質 問 項 目 及 び 質 問 の 要 旨</p> | <p style="text-align: center;">答 弁 を 求 め る 理 事 者</p> |
|---|--|--|
| <p>竹本 晴紀 (4番)</p> | <p>3 地域と共に学ぶ取組の充実について</p> <p>「生きる力」を身に付けるためには、学校での学習だけではなく、地域のコミュニティを利用した学びが有効なのではないかと考えるが、奈良県の高校生が地域とのつながりを実感し、生き生きと豊かに学ぶために、どのような取組をしているのか、今後の予定も含めて伺いたい。</p> <p>・ 養子さん ・ 沢田さん、木村さん ・ 6年、2階後部教室の例。(1年生全原)</p> | <p style="text-align: center;">教 育 長</p> |

| 添 上 高等学校 | 質問項目及び質問の要旨 | 答弁を求める 理 事 者 |
|---------------------------------|--|----------------------------------|
| <p>新谷 啓 (6番)</p> <p>(知)</p> | <p>1 リニア中央新幹線の開通にあわせた観光の振興について</p> <p>リニア中央新幹線の開通により、今まで以上に奈良を訪れる人が増えることが期待され、また、奈良の新旧文化を県外・国外へと広めるチャンスでもあるが、リニア中央新幹線の開通に合わせた、広く本県を訪れてもらうための観光の振興策について、具体的な考えを伺いたい。</p> <p>3ヶ月前に、リニア開通後の観光振興策について、 リニア開通後の観光振興策について、 リニア開通後の観光振興策について、</p> | <p>知 事</p> <p>県庁での対応 利用。</p> |
| <p>北谷 奈美 (5番)</p> | <p>2 将来の奈良県の文化について</p> <p>広く、県民が、昔ながらの文化を再認識したり、実際に体験したりしつつ、新たな文化を創造できる環境づくりが必要と考えるが、奈良県の将来の文化のあり方について、現在どのような展望を持っているのか。</p> <p>皇、茶と酒、新いバネの連続</p> <p>有、無、向はす。</p> | <p>知 事</p> |

23/1/27

| 大 淀 高等学校 | 質問項目及び質問の要旨 | 答弁を求める 理 事 者 |
|------------------------------|--|-----------------|
| 吉村 悠里 (17番) | <p>1 県民が安心できる医療体制の構築について</p> <p>県民が安心できる医療体制を構築するために、へき地で勤務する「総合医」の確保に向け、本県ではどのような施策を取っているのか。 <i>Straight</i></p> | 知 事 |
| 田中 ^{ひさ} 大樹 (14番) | <p>2 頻繁に訪れてもらえる、住み続けられる地域づくりについて</p> <p>南部・東部地域に実際に訪れ、第一次産業の魅力を知ってもらい、将来にわたって働き、住み続けられる地域づくりを進めるために、本県ではどのような施策を取っているのか。</p> <p><i>① 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>② 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>③ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>④ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑤ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑥ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑦ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑧ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑨ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑩ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑪ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑫ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑬ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑭ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑮ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑯ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑰ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑱ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑲ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>⑳ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉑ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉒ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉓ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉔ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉕ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉖ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉗ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉘ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉙ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉚ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉛ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉜ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉝ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉞ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㉟ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊱ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊲ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊳ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊴ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊵ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊶ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊷ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊸ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊹ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊺ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊻ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊼ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊽ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊾ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> <p><i>㊿ 2040年 Δ45000人、高齢化の確保、 1次産業への関与の確保?</i></p> | 知 事 |

| 畝 傍 高等学校 | 質問項目及び質問の要旨 | 答弁を求める 理 事 者 |
|-----------------|---|-----------------|
| 稲積 瞭 (19番) | <p>1 高齢者が豊かに暮らせる環境について</p> <p>これから到来する超高齢化社会では、従来の仕組みのように家族が介護するだけではなく、社会全体で高齢者を介護するとともに、高齢者自身が社会貢献でき、生きがいを感じられるようなシステムを構築する必要があり、また、このことは、県南部等において、人口減少により耕作が困難となりつつある農地などの有効活用にもつながると考える。現在、奈良県に到来しつつある高齢社会に対応する施設や環境づくりについて、どのような展望を持っているのか。</p> | 知 事 |
| 高住 峻太郎 (21番) | <p>2 吉野材の活用策について</p> <p>吉野林業の現状はまさに宝の持ち腐れであり、県の抱える課題である南部・東部振興の観点からも、県が先導して、吉野材のPRや活用の道をつくり出していくことが重要だと考えるが、現在、吉野材の活用に関し、県はどのような策を取っているのか。</p> | 知 事 |

知

27% (658円/E) 437.32%とあり、
 池田自治体で37%の割合、
 吉野材の活用策について

② 吉野材の活用策について
 吉野材の活用策について

| 奈良情報商業 高等学校 | 質問項目及び質問の要旨 | 答弁を求める 理事者 |
|------------------------|--|---------------|
| <p>源内 英斗 (24番)</p> | <p>1 まちづくりと連携した商業活性化について</p> <p>日 街をテーマに 多くの市町村が官民一体となって「まちづくり」に取り組んでおり、各地でイベントの開催や商業の活性化に向けた取組など様々な手法が試されているが、このような個々の取組が、相互に連携し一体化したものになれば、地域がさらに発展し、県全体の商業の活性化にもつながると考える。このように県全体で商業の活性化を図る<u>施策</u>を、県として何か考えているのか。</p> <p>知 ✓ 地域の特色 → TPV</p> | <p>知 事</p> |
| <p>上西 美歌 (25番)</p> | <p>2 奈良盆地南部地域の魅力発信方法について</p> <p>奈良盆地南部には多くの観光資源が点在しているが、交通の便や案内標識等については、奈良公園周辺に比べ、格差が大きいと感じる。また、観光情報誌やインターネット上での発信量にも歴然とした差があるが、奈良盆地南部地域に対する「観光地域づくり」の推進のための政策や、その情報発信の<u>具体的方策</u>について、どのように考えているのか。</p> <p>知 ✓ 観光モデル ① 観光情報誌の増刊 → 70227h ② 観光情報誌 ③ 観光情報誌の増刊、④ 観光情報誌の増刊、 ⑤ 観光情報誌の増刊</p> | <p>知 事</p> |